

第 2 章

重点戦略プランの取組

第2章 重点戦略プランの取組

1 平成21年度 重点戦略プラン全体の実施結果

重点戦略プランの第2期実行計画 平成21年度の実施結果は、84.8%の施策について目標を達成または目標を上回って達成し、順調な進捗でした。

(1) 重点戦略プランの概要

重点戦略プランは、新総合計画に基づく施策のうち、特に重点的・戦略的に取り組むことにより、大きな施策成果の達成や課題の解決を目指すとともに、他の施策を牽引し、新総合計画全体の着実な推進を先導していく施策について、9つのプラン(図表2-1参照)及び171の施策計画(平成21年度)に取りまとめたものです。

また、重点戦略プランの各施策計画は、プランの取りまとめ趣旨から、計画期間において実現を目指す目標を具体的に設定するとともに、その達成に向けて重点的な予算配分や執行体制の整備を行うこととしています。

(2) 実施結果の総括

重点戦略プランについては、①他の施策を牽引し、新総合計画全体の着実な推進を先導していくものであること、②9つのプラン構成は、概ね10年間を目標とする基本構想期間を見据えた中期的な視点から取りまとめたものであること、といった考え方から、第2期実行計画においては9つの重点戦略プランの構成や考え方を継承・発展させていくことを基本とし、問題が生じている施策については見直しを図り、新しい施策、強化した施策として取りまとめています。

平成21年度の9つの重点戦略プランの実施結果を総括すると、全施策計画171のうち7(4.1%)が計画期間内の目標達成に至りませんでした。145(84.8%)が目標を達成または上回って達成し、全体としては順調な進捗であったと考えます。

一方で、施策を取り巻く環境の変化等により、年度当初に計画策定時の目標を変更したものが全施策計画171のうち19(11.1%)あり、変更した目標を達成または上回って達成したものが16(9.4%)、変更後の目標を下回ったものが3(1.7%)ありました。

(図表2-2参照)

＜図表２－１ 第２期実行計画 重点戦略プランの構成及び内容＞

プラン名	内容
<p>プラン１ 安全・安心な地域生活環境の整備</p>	<p>市民の安全・安心な地域生活を確保するために、市民の関心が高い分野である防災や防犯などの施策に取り組むものです。</p>
<p>プラン２ 支え合いによる地域福祉社会づくり</p>	<p>高齢社会をともに支え合う「地域福祉社会」を実現するために、多様な居住環境整備や介護予防、さらにシニア世代の能力を地域で活かす取組など、持続可能なしくみづくりに向けた施策に取り組むものです。</p>
<p>プラン３ 総合的な子ども支援</p>	<p>「総合的な子ども支援」を推進するために、保育環境の整備や教育改革の推進などの施策に取り組むものです。</p>
<p>プラン４ 環境配慮・循環型の地域社会づくり</p>	<p>環境に配慮した持続型社会の実現に向け、川崎の持つ特徴や個性を活かしながら市民との協働による施策に取り組むものです。</p>
<p>プラン５ 憩いとうるおいの環境づくり</p>	<p>緑豊かな環境の創出に向け、市民・事業者との協働により緑の保全・創出・育成に取り組むものです。</p>
<p>プラン６ 川崎の活力を生み出す産業イノベーション</p>	<p>川崎の産業活力を高めるために、競争力強化に向けた産業イノベーションを促進するとともに、立地活動環境を向上させることによって企業立地を誘導する戦略的な取組を進め、さらに今後大きな市場拡大が見込まれる新産業分野の創業促進、育成に取り組むものです。</p>
<p>プラン７ 都市拠点・ネットワークの整備と川崎臨海部の再生</p>	<p>首都圏全体における拠点機能や基盤形成の動きを踏まえながら、本市の地理的優位性を活かした「広域調和・地域連携型まちづくり」を推進するものです。</p>
<p>プラン８ 川崎の魅力を育て発信する取組</p>	<p>川崎が持つ特徴や長所、地域資源などを有効に活かしながら、市民がいつまでも愛着と誇りを持てるまちづくりと、本市のイメージアップを図る施策に総合的に取り組むものです。</p>
<p>プラン９ 市民自治と区役所機能の拡充</p>	<p>自治基本条例の基本理念に基づき市民自治の拡充を推進するとともに、参加と協働によるまちづくりや、地域の課題解決のための中心的役割を果たす区役所の機能を高める取組などを進めるものです。</p>

<図表2-2 平成21年度 重点戦略プラン別の進捗状況区分内訳>

プラン名	施策 計画数	達成状況区分(※)								
							目標変更後			
		1	2	3	4	5	2*	3*	4*	
プラン1 安全・安心な地域生活環境の整備	22			18	2			1	1	
プラン2 支え合いによる地域福祉社会づくり	17			14	1			1	1	
プラン3 総合的な子ども支援	26			22			2	2		
プラン4 環境配慮・循環型の地域社会づくり	21			20	1					
プラン5 憩いとうるおいの環境づくり	17		1	13	2			1		
プラン6 川崎の活力を生み出す産業イノベーション	18		1	13				4		
プラン7 都市拠点・ネットワークの整備と川崎臨海部の再生	17			10	1			5	1	
プラン8 川崎の魅力を育て発信する取組	17		2	15						
プラン9 市民自治と区役所機能の拡充	16			16						
合 計	171	0	4	141	7	0	2	14	3	
	100.0%	0.0%	2.3%	82.5%	4.1%	0.0%	1.2%	8.2%	1.7%	

※進捗状況区分の内容

区分	内 容	該 当 例
1	目標を大幅に上回って達成	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した期日よりも相当早く達成し、そのことによりコスト面や市民サービスに大きく貢献した。 ・目標に明記した内容よりも相当高い水準であった。 ・目標に明記した数値を大きく上回った。
2	目標を上回って達成	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した期日よりも早めに達成し、そのことによりコスト面や市民サービスに大きく貢献した。 ・目標に明記した期日どおり達成し、明記した内容よりも高い水準であった。 ・目標に明記した数値を上回った。
3	目標をほぼ達成	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した期日、内容どおりに達成した。 ・途中で多少の遅れはあったものの、期日には間に合う形で、目標に明記した内容どおりに達成した。 ・目標に明記した数値とほぼ同じであった。 ・おおむね適正に処理し業務執行に支障がなかった。
4	目標を下回った	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した内容は達成したが、期日が遅れた。 ・目標に明記した期日どおりであったが、明記した内容に満たない水準であった。 ・目標に明記した数値を下回った。 ・所定の期日に間に合わないなど、業務を適正に処理できなかった。
5	目標を大きく下回った	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した期日よりも遅れ、明記した内容に満たない水準であった。 ・目標に明記した数値を大きく下回った。
2*	変更後の目標を上回って達成	<ul style="list-style-type: none"> ・社会状況の変化等により「平成21年度の目標」を変更したが、変更後の目標に明記した期日、内容を上回って達成した。
3*	変更後の目標をほぼ達成	<ul style="list-style-type: none"> ・社会状況の変化等により「平成21年度の目標」を変更したが、変更後の目標に明記した期日、内容どおりに達成した。
4*	変更後の目標を下回った	<ul style="list-style-type: none"> ・社会状況の変化等により「平成21年度の目標」を変更したが、変更後の目標に明記した期日、内容を下回った。

2 平成21年度 重点戦略プラン別の実施結果

9つの重点戦略プラン別の実施結果の概要を、次ページ以降にまとめました。それぞれの記載内容の見方は次のとおりです。

プラン1 安全・安心な地域生活環境の整備

重点戦略プランの名称です。

アクションプログラム

アクションプログラムごとの達成状況です。社会環境の変化等で、平成21年度目標を変更した施策計画を含む場合は「*」印がついています。

1 危機管理・防災対策、建築物耐震化の推進【達成状況区分 3*】

各アクションプログラムの平成21年度の取組結果の概要です。

【主な実施結果】

地域防災の推進

- ・八都県市合同防災訓練を実施しました。
- ・防災ネットワーク連絡会議や避難所運営会議等を通じて、地域防災力の強化を図るとともに、新たに防災協力連絡会を設置し企業防災力の向上に向けた取組を実施しました。
- ・

防災対策、危機管理対策の推進

- ・2月に水防法などへの対応を盛り込んだ地域防災計画（風水害対策編）の見直しを完了し、施行しました。
- ・

【課題と今後の取組】

- ・地域防災の推進については、八都県市合同防災訓練や「防災協力連絡会」等を通じた地域防災力の強化に向けて取り組むとともに、共助による災害時要援護者の避難支援体制づくりを進めます。

平成21年度の取組を踏まえた主な課題と、今後の取組内容です。

施策計画

施策計画ごとの達成状況です。社会環境の変化等で、平成21年度目標を変更した施策計画は「*」印がついています。

施策計画名	現状	目 標			
		2008(平成20)年度	2009(平成21)年度	2010(平成22)年度	2011(平成23)年度以降
アクションプログラム：危機管理・防災対策、建築物耐震化の推進【達成状況区分： 3*】					
○ 地域防災の推進 自助・共助・公助の考え方にに基づき、市民・企業・行政の役割分担と協働による地域防災体制の充実を図ります。	●八都県市総合防災訓練の実施 ●「防災協力事業所登録制度」の導入検討 ●自主防災組織の育成と活動の支援 ●災害時要援護者避難支援制度の導入	●八都県市総合防災訓練の実施・中央会場の準備 ●「防災協力事業所登録制度」の導入準備 ●企業等との防災ネットワークの構築 ●自主防災組織の育成と活動の支援 ●災害時要援護者避難支援体制の充実	●八都県市総合防災訓練の実施・中央会場の運営 ●「防災協力事業所登録制度」の導入	●八都県市総合防災訓練の実施 ●「防災協力事業所登録制度」の運用	事業推進
2008年度 実施結果	達成状況区分 3	<ul style="list-style-type: none"> ・八都県市合同防災訓練を実施しました。 ・防災ネットワーク連絡会議や避難所運営会議等を通じて、地域防災力の強化を図るとともに、新たに防災協力連絡会を設置し企業防災力の向上に向けた取組を実施しました。 			
2009年度 実施結果	達成状況区分 3	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災力の強化を図るため、各地域における防災ネットワーク連絡会議や避難所運営会議を開催するとともに、自主防災組織リーダー研修を実施しました。 ・災害時要援護者避難支援制度については、制度の充実化を図るため、民生委員との新たな連携を構築しました。 ・企業連携推進を図るため、防災協力連絡会を開催するとともに、防災協力事業所登録制度の運用を開始しました。 ・八都県市合同防災訓練の中央会場訓練を9月1日に実施しました。 			

第2期実行計画上の事業計画です。各施策の現状と実行計画期間の目標を記載しています。

第2期実行計画平成21年度目標に対する実施結果です。社会環境の変化等により目標を変更している場合は、その内容を明記しています。